

保安調査ハンディ

操作説明書

株式会社アクセス

2007年7月10日

目次

1. PBJ SmartCaddie EX (ハンディ)
 1. 1 各部の説明
 1. 2 操作
2. 保安調査プログラム
 2. 1 起動と終了および入力方法
 2. 2 画面の遷移
3. 調査入力
 3. 1 初期画面
 3. 2 消費者選択
 3. 3 予約の登録
 3. 4 調査
 3. 4. 1 基本項目
 3. 4. 2 供給設備
 3. 4. 3 消費設備
 3. 4. 4 燃焼器具
 3. 4. 5 交換部品
 3. 4. 6 確認
4. プリンタ
 4. 1 準備
 4. 2 お知らせ票の印刷
5. ホストとのデータ交換
 5. 1 ホストとの接続
 5. 2 調査予定データの取り出し
 5. 3 調査済みデータの保存
6. 補足

――― はじめに ―――

この説明書は、保安調査を行う方のためのものです。プログラムのインストール／アップデート、ホストコンピュータとの接続方法、充電器等周辺機器の取扱方法、内部データ形式については、記載されていません。参照したい方は、機器に添付の説明書を読むか、サポート担当者にご連絡下さい。

(株) アクセス 電話 045-320-1617 FAX 045-320-1618
メール access@acclpg.co.jp
HP <http://www.acclpg.co.jp>

1. PBJ SmartCaddie EX

1.1 各部の説明



拡張ベースステーションを接続すると外部機器の接続を可能にするなど、コンピュータの機能を拡張することができます



1. 2 操作

PBJ SmartCaddie EXはペン入力コンピュータで、Windows XP Tablet PC Edition 2005を搭載しています。また、Bluetooth(短距離無線通信)、無線LANを標準装備しています。Windows XPということに特別意識する必要はありませんが覚えておいてください。つまりハンディといっても中身は事務所などで使用しているwindowsパソコンと同じです。タスクバーやスタートボタンが表示されています。

電源の入れ方

本体上部右側の電源スイッチをおします。
電源ボタンが青く点灯します。
画面にPBJのロゴが表示され、Windowsが起動します。
デスクトップ画面が表示されるまで数十秒かかります。
Bluetoothを使用する場合は、
「Bluetooth開始しました」の表示が出るまで、お待ちください。

電源の切り方

通常のWindowsの終了と同じ手順です。
保安調査プログラムを終了させます。
スタートボタンをタッチします。
シャットダウンをタッチします。
OKをタッチします。

調査入力中のサスペンドの仕方

調査プログラムを実行中にサスペンドモードにできます。
屋外の調査から室内に移動するとき、
次の調査入力まで数分時間があくときなどにサスペンドしてください。
サスペンドには、休止状態とスタンバイ状態があります。
スタンバイの方が復帰は速いのですが、
電力消費は大きいので長時間放置するのはよくありません。
休止状態の方が安全です。

スタンバイ

未使用時15分経過で自動的にスタンバイになります。
手動でスタンバイにするには、スタート→シャットダウンで、
実行する動作でスタンバイを選択します。
スタンバイ中は電源ボタンが点滅します。

休止

未使用時20分経過で自動的に休止状態になります。
手動で休止状態にするには、電源ボタンを押します。
「お待ちください。休止モードの準備をしています。」が表示され
画面が消えて電源ボタンのランプも消えます。

サスペンドからの復帰

電源スイッチをおすとサスペンドから復帰します。画面が表示されるまで少々お待ち下さい。入力を続行できます。

4. 数字入力

入力する位置をペンでタッチします。

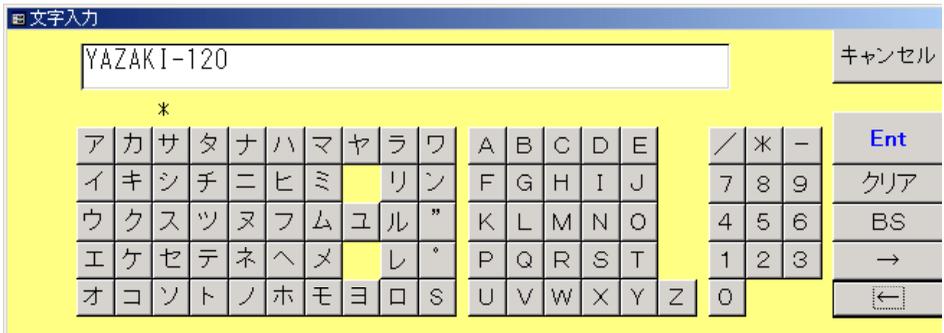
入力項目が数字のところではテンキーが表示されるので、テンキーから入力をします。



5. 半角文字入力

【カナ】 【建物名】 【型式】 など半角文字入力項目には文字入力用のボタンを用意しています。

- ・画面上の【カナ】ボタンなどをクリックして文字入力画面を開きます。
- ・すでに入力されている文字が表示されます。【*】は入力位置を表します。



【キャンセル】 入力結果を反映しないで画面を閉じます。

【E n t】 入力を終了して画面を閉じます。

【B S】 *の左1文字を削除し、*と右の文字が左に移動します。

【クリア】 全文字をクリアし、*は左端に移動します。

【←】 【→】 *を移動させます。

6. 漢字入力

消費者名や備考、特記などを入力するのに必要です。

SmartCaddie EXのTabletPC入力パネルを使用します。

- ・タスクバーの「TabletPC入力パネルアイコン」をクリックします。

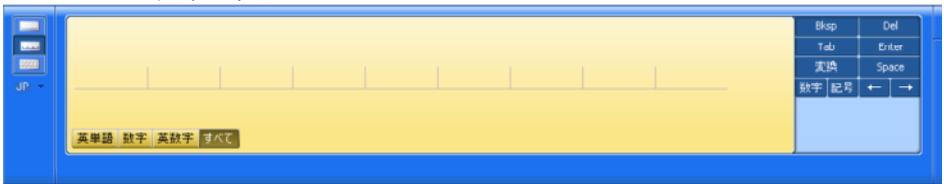


TabletPC入力パネルは3種類の入力モードがあります。
TabletPC入力パネル左のボタンで切替ができます。

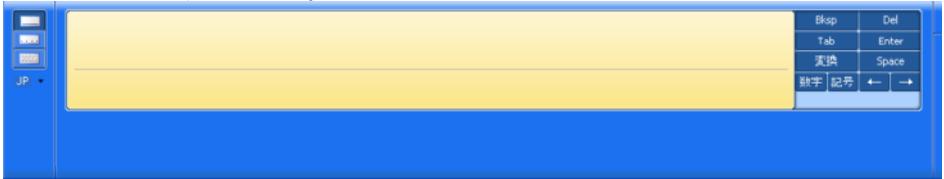
スクリーンキーボード



文字パッド



手書きパッド。



操作の詳細はTabletPCのヘルプまたは、
SmartCaddie EXの操作説明書を参照してください。

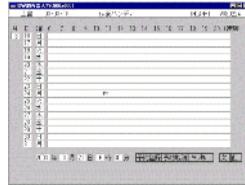
2. 2 画面の遷移



初期画面

↑ ↓
消費者選択

予約



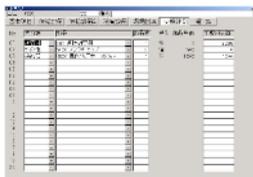
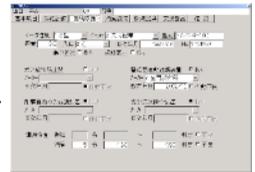
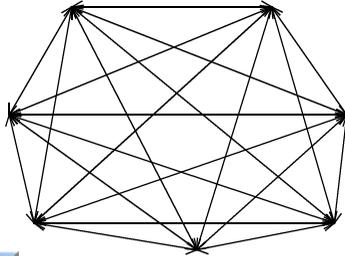
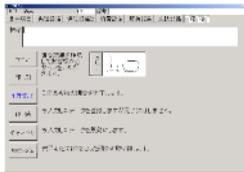
↓ ↑
基本項目

供給設備

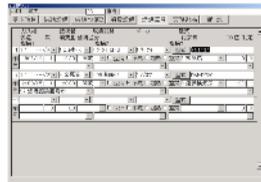


↑ ↓
確認

供給設備 2



交換部品



燃焼機器



消費設備

3. 調査入力

3. 1 初期画面

起動後最初の画面です。

調査データ取り込み	調査データを取り込みます。
調査	調査業務のメインです。
終了	
保存	消費者数 535
	調査済み数 2
	予約数 0
	保存済み数
設定	調査員 根本 秀則

各機能のボタンと現在の調査数などを表示する部分があります。

[調査データの取り込み] 調査予定データを取り込みます。
1日の業務開始前に1回だけ実行します。

取り込み方法として、メモ리카ード（ATAカード）、LAN、ダイヤルアップがあります。どれを選択するかは設定ファイルで指定されます。

詳しくは5. 1を参照して下さい。

[調査] 調査業務のメインです。
[終了] プログラムを終了します。
[調査データの保存] 調査済みデータを保存します。
1日の業務の最後に実行します。
詳しくは5. 2を参照して下さい。
[設定] 調査員を選択、確定します。

3. 2 消費者選択

消費者を決定します。
各機能ボタンがあり、消費者リストが表示されています。
右端のスクロールボタン、スクロールバーをしてリストを上下させます。

消費者の行をクリックして**反転**表示させ、消費者を決定します。

” 状 ” は消費者の状態をあらわします。「継」は継続、「完」は完了です。

業務選択				
氏名順	コード	氏名	住所	状
	5969700	山口 敏夫	いわき市川前町下桶売字荻1-15	完
住所順	6117500	根本 成美	いわき市川前町小白井字下岐128	
	6117400	吉田 美春	いわき市川前町小白井字精才1-10	完
	6002500	宮本 富和(台所)	いわき市川前町小白井字精才130	
コード順	6002600	宮本 富和(風呂)	いわき市川前町小白井字精才130	
	1170100	国分 松夫	安達郡本宮町関下字羽黒39	
	7016500	遠藤 利勝	安達郡本宮町関下字羽黒40	
	7631600	羽黒 運輸(株)	安達郡本宮町関下字下関下1-3	
	4000700	佐藤 光英	安達郡本宮町関下字下関下97-2	
	3861200	羽黒 運輸(株)	安達郡本宮町関下字下川原28-2	
	1169600	渡辺 多一	安達郡本宮町関下字上屋敷104	
調査	4988500	渡辺 良夫	安達郡本宮町関下字上屋敷18-1	
	1243900	大越 幸夫	安達郡本宮町関下字上屋敷78	
予約	6913700	次藤 茂雄	安達郡本宮町関下字上屋敷82	
	1169900	斎藤 甲一	安達郡本宮町関下字上屋敷84	
	1170000	増子 利喜雄	安達郡本宮町関下字上屋敷87	
	1193000	増子 徳男	安達郡本宮町関下字上屋敷91	
	1170400	名木 一男	安達郡本宮町関下字上屋敷95	
	5921100	増子 幸雄(給湯器)	安達郡本宮町関下字上屋敷98	
	1239800	増子 幸雄	安達郡本宮町関下字上屋敷98	
	7014100	増子 照雄	安達郡本宮町関下字上関下22-1	
	1170500	増子 孝志	安達郡本宮町関下字上関下18-2	
	7537500	関根 敏秋	安達郡本宮町関下字上関下19-1	

[氏名順] 消費者リストを氏名(漢字)順に表示します。
[住所順] 消費者リストを住所(漢字)順に表示します。
[コード順] 消費者リストを消費者コード順に表示します。

[調査] 指定した消費者の調査入力を行います。
[戻る] 初期画面に戻ります。

3. 3 予約の登録

消費者選択画面で指定した消費者の予約を登録または取り消します。

画面には前月、当月、来月の予約が”**”で表示されています。
[次] [前] で半月づつ移動します。

月	日	曜	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20 (時刻)
3	16	日															
	17	月															
	18	火															
	19	水															
	20	木															
	21	金															
	22	土															
	23	日															
	24	月						**									
	25	火															
	26	水															
	27	木															
	28	金															
	29	土															
	30	日															
	31	月															

2003年 3月 21日 16時 30分 [予約登録] [予約取消] [キャンセル] [次] [前]

調査を完了すると予約状態は解除されます。

3. 4 調査

3. 4. 1 基本項目

消費者名、住所、建物など基本項目の入力画面です。

コードは変更できません。

供給設備・供給設備2・消費設備・燃焼機器・交換部品・確認画面ボタンをクリックすると、その入力画面になります。

1行目の消費者氏名、販売店との契約（周知、CO、型式記入、部品交換）、備考が常に表示されます。参考にしてください。

調査入力	
山口 敏夫	CO 備考
基本項目	供給設備 供給設備2 消費設備 燃焼器具 交換部品 確認
コード	5969700 販売店管理コード 1111-123456
消費者名	山口 敏夫 予約
[カナ]	ヤマグチ 〒 9793202
住所	9793202001いわき市川前町下桶売字荻 訪問1 20040203
	番地 1-15 電話 0246-99-1234 2 20040210
建物名	3 20040210
販売店	0106 佐藤守商店 4 0
	5 0
供給開始	2 0
容器交換	0 0
供給設備	1 0
消費設備	1 0
周知	2 0
再調査	0 0
緊急時対応	1 0
緊急時連絡	1 0
CO測定	1 0
部品交換	2 1
埋設管	2 0
集中監視	2 0
型式記入	0 0
業務区分	1 定期点検調査
調査区分	1 一般調査
法令区分	1 液石法
容器区分	1 容器
供給形態	1 単独個別 供給戸数 0
施設区分	1 個別住宅
埋設管	3 地中埋設PE
消費区分	1 家庭用
前回調査日	20000531
前回調査員	

[カナ] 半角文字入力画面が開きます。
消費者のカナ名を入力します。

[建物名] 半角文字入力画面が開きます。
マンション・アパートなどの建物名を入力します。

****重要****

調査区分を間違わないで入力してください。色々な集計の基本になります。

3. 4. 2 供給設備

調査入力
 山口 敏夫 CO 備考

基本項目 供給設備 供給設備2 消費設備 燃焼器具 交換部品 確認

容器 KG KG KG 屋外 火気2m以上 転倒防止
 本 本 本 防湿 バルブ 40℃以下

集合管 あり 有効年月 老化 腐食 割れ 漏れ(検知器)
 供給管・ガス栓 老化 腐食 割れ 漏れ 中間ガス栓不良 腐食防止
 隠蔽管 あり 埋設管 あり

高圧ホース あり 有効年月 老化 腐食 割れ 漏れ
 低圧ホース あり 有効年月 老化 腐食 割れ 漏れ 規格外・不備

低圧配管1 SGP白鋼管 A× m
 低圧配管2 PLS被覆鋼管 A× m
 低圧配管3 フレキガス管 A× m
 低圧配管4 A× m

調整器種類 単段式 メーカー リコーエレメツ 型式

容量 有効年月 調整圧力 閉塞圧力
 老化 腐食 漏れ 性能不良

調査入力
 山口 敏夫 CO 備考

基本項目 供給設備 供給設備2 消費設備 燃焼器具 交換部品 確認

メータ種別 S型 メーカー 矢崎総業 型式

容量 入口 右 有効年月 No
 集中監視 あり 点滅表示 あり

ガス放出防止器 あり 警報器連動遮断装置 あり
 メーカー メーカー 金門製作所

有効年月 作動不良 設置年月 作動不良

耐震自動ガス遮断装置 あり 微少漏洩検査装置 あり
 メーカー メーカー

有効年月 作動不良 有効年月 作動不良

漏洩検査 供給 分 ～ 判定 不良
 消費 分 ～ 判定 不良

3. 4. 3 消費設備

調査入力

山口 敏夫 CO 備考

基本項目 供給設備 供給設備2 消費設備 燃烧器具 交換部品 確認

配管・ガス栓 腐食 割れ 漏れ 腐食防止 隠蔽管 あり 埋設管 あり

低圧配管1	1 SGP白鋼管	16	A×	1.30	m
低圧配管2	2 PLS被覆鋼管	16	A×	4.00	m
低圧配管3		0	A×	.00	m
低圧配管4			A×		m

施設	必要数/設置数	メーカー	型式
ガス漏れ警報器	2 一般	1 1	1 新コスモス電機 CM-91
	連動 <input checked="" type="checkbox"/> あり	有効年 2010	<input type="checkbox"/> 期限切れ <input type="checkbox"/> 作動不良
CO警報器	0 0		
	連動 <input type="checkbox"/> あり	有効年 0	<input type="checkbox"/> 期限切れ <input type="checkbox"/> 作動不良

燃烧器入口圧力

基準外圧力の原因 調整器 配管口径 異物混入 差し水 その他

低圧配管 1 から 3 の種類と管径は供給設備の低圧配管と同じにしてください。
保安台帳にはそれぞれ別個に印刷されますが、調査票には供給設備と消費設備の配管長をプラスして印刷されます。

警報器の有効期限は年（4桁）です。

3. 4. 4 燃焼器具

CO値と判定、指摘1、2、3以外は前回調査時の情報が表示されています。調査結果により変更入力してください。

空いている行をクリックすると器具の追加になります。

削除なら削除する器具のボタンをクリックします。
”削除してよろしいですか？”と確認がでますので、[はい]か[いいえ]をクリックします。

燃焼器具という言葉を使用していますが、ガス栓ごとに接続管、燃焼器の情報を登録します。器具が接続されていない未使用ガス栓は「未使用ガス栓」という器具として入力してください。

CO値は0.001%を1とします。0.032%なら32です。CO判定は○△×を123の数字とします。

”型式”を入力しても「交換部品」の型式記入とは連動しません。

調査入力													
山口 敏夫		CO		備考									
基本項目		供給設備		供給設備2		消費設備		燃焼器具		交換部品		確認	
ガス栓	接続管	燃焼器具	メーカー	型式									
製造	数	消費量	燃焼区分	給排気	CO値		判定						
指摘1	指摘2	指摘3											
1	1	1	1	2	1								
1	1	1	1	2	1								
1999/12	1	12.30	1	開放							0	0	
削除													
2	1	1	4	2	2								
1	1	1	4	2	2								
2000/05	1	20.00	1	開放							123	1	
削除													
27	燃焼器設置場所												
->													
削除		0	.00								0	0	

3. 4. 5 交換部品

大分類を選択します。

次に部品を選択します。

部品を選択すると、単位と部品単価、手数料が表示されます。

部品数量を入力します。部品数量かける部品単価で部品金額が決まります。

手数料は変更ができます。型式記入のように部品単価が0で手数料のみの場合
 手数料は100と表示されますが、記入数量が2なら手数料を200と入力します。
 20種類まで入力できます。

下の例の場合、調査料 2200円
 メクラキャップ 1500円
 屋内低圧ホース 2800円 になります。

調査入力							
山口 敏夫		CO		備考			
基本項目		供給設備	供給設備2	消費設備	燃焼器具	交換部品	確認
No	大分類	部品	部品数	単位	部品単価	手数料金額	
01	調査料	100 点検調査料	1	件	0	2200	
02	その他	5600 メクラキャップ	3	個	500	0	
03	接続管	3900 屋内低圧ホース30cm	1	本	1800	1000	
04	-	-	-	-	-	-	
05	-	-	-	-	-	-	
06	-	-	-	-	-	-	
07	-	-	-	-	-	-	
08	-	-	-	-	-	-	
09	-	-	-	-	-	-	
10	-	-	-	-	-	-	
11	-	-	-	-	-	-	
12	-	-	-	-	-	-	
13	-	-	-	-	-	-	
14	-	-	-	-	-	-	
15	-	-	-	-	-	-	
16	-	-	-	-	-	-	
17	-	-	-	-	-	-	
18	-	-	-	-	-	-	
19	-	-	-	-	-	-	
20	-	-	-	-	-	-	

削除するには部品を空白または0にします。その行の全てがクリアされます。

大分類	部品	部品数	単位	部品単価	手数料金額
調査料	0	0			0
その他	0	3	個	500	0
接続管	100 点検調査料	1	本	1800	1000
	110 点検調査料 (員外)				
	120 簡ガス調査料金				

3. 4. 6 確認

1 消費者の調査を終了して消費者選択画面に戻ります。

調査入力

山口 敏夫 備考

基本項目 供給設備 供給設備2 消費設備 燃烧器具 交換部品 確認

特記

サイン 調査結果を確認してお客様からサインをいただきます。

クリア

印刷

1件完了 このお客様の調査を完了します。

継続 今入力したデータを登録しますが完了にはしません。

キャンセル 今入力したデータを無効にします。

調査取消 完了または継続にした調査を取り消します。

特記は調査票に印刷されます。手書き入力ボードで入力します。

- [サイン] お客様にサインをいただきます。
[クリア] でサインを消去します。
- [印刷] お知らせ票を印刷します。
プリンタを接続してから実行してください。
4. 2 お知らせ票の印刷を参照してください。
- [1件完了] 入力したデータをファイルに書き込みます。
[完了] にします。
- [継続] 入力したデータをファイルに書き込みます。
訪問日時を書き込み、訪問回数を+1します。
[継続] にします。
- [キャンセル] 現在の消費者に入力したデータをすべて無効にします。
訪問日時を書き出しません。
- [調査取消] 完了または継続にした調査を取り消します。

4. プリンタ

調査済完了時にお客様にわたす「お知らせ票」を印刷します。
BROTHER工業製の MW-140BT プリンタを使用します。

4. 1 準備

- 充電 専用のACアダプタで約3時間かかります。(残量0のとき)
- 用紙 専用のペーパーカセットを使用します。50枚入りです。
予備を携帯してください。

4. 2 お知らせ票の印刷

LPガス保安調査点検結果のお知らせ	
2004年2月13日 13時57分	
山口 敏夫 様	
いわき市川前町下橋売字萩1-15-8	
液化石油ガス法27条等に基づき調査した結果を次のとおりお知らせいたします。	
以下の項目には取替え、取付、修理が必要です。不明点は下記販売店または調査機関にお問い合わせください。	
[改善が必要な項目]	
容器/転倒防止措置が不十分です。 湯沸器小/燃焼器/設置場所が不適です。	
[交換部品など]	
メクラキャップ	3
屋内低圧ホース30cm	1
[LPガス販売店]	
佐藤守商店 郡山市栗根4-8-18 電話番号 024-932-7929	
[認定保安調査機関]	
協同組合郡山エルピーガス保安管理センター 郡山市安積町日出山4丁目41番 電話番号 024(943)9001 調査担当 根本 秀則	
1/1	

プリンタの接続は、USBまたは、Bluetoothでの接続になります。

Bluetoothの場合はプリンタの電源を入れるだけで使用できます。
USBの場合はUSBケーブルを、本機の左上部に接続してプリンタの電源をいれます。

プリンタの電源は(省電力のため5分使用しないと電源がきれます。)左上部のモード表示ランプが緑で点滅していればOKです。赤のときはエラーです。
紙詰まりならなおしてください。

調査入力「確認」画面の印刷ボタンをクリックします。

”プリンタの準備はよろしいですか?”と確認がでます。「いいえ」をおすと印刷しません。

電源が入っていないのに「はい」にしてしまっても電源をいれれば印刷します。

****重要****

印刷しただけでは調査済みになりません。[1件完了]をおして下さい。

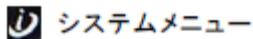
5. ホストとのデータ交換

ホストとハンディとの接続方法とデータの交換について説明します。
無線LAN、または拡張ベースステーションにて有線LAN接続します。

5. 1 ホストと接続

有線LANの場合は拡張ベースステーションにハンディを接続します。

無線LANの場合は



ボタンを押し、無線LANをオンにしてください。



無線LANを常にオンにしておいてもかまいませんが、
通常はオフでを使用することをお勧めします。

ワイヤレスネットワーク接続へのアイコンをダブルタップします。
使用可能なワイヤレスネットワークが表示されますので、
使用するネットワークをタップします。
ネットワークの設定によってはパスワード等入力が必要な場合があります。

注) ワイヤレスネットワーク(無線LAN)の接続は、
使用している機器によっては専用の無線LANカードが必要になる場合があります
本機の無線LAN機能では接続できない場合があります。

5. 2 調査予定データの取出

「保安調査」プログラムを立ち上げます。
初期画面の「取出」ボタンを押します。

ハンディへのデータ取出し

支所の選択
協同組合郡山エルピーガス保安管理センター

調査員の選択

52	門澤 一
53	佐藤 俊明
55	根本 秀則
56	小山 貴宏
71	箭内 真吉
73	大内 忠一
74	河野 泰浩
75	佐藤 貴幸
79	(有)遠 住設
80	工事部
81	備サンヨー工業
82	備光伸設備
83	戸部電器
99	緊急業務

調査員選択で調査員名が正しく選択されていることを確認してから[取出]ボタンをクリックして下さい。

マスタデータも同時に取出す

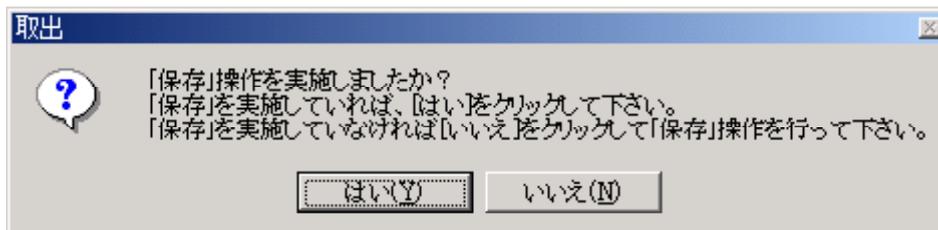
取出

取出確認

データ復帰

終了

「マスタデータも同時に取り出す」はチェックしておきます。
(リモートの場合はチェックは必要なときだけにしてください。)
担当者を選択し、「取出」ボタンをおします。



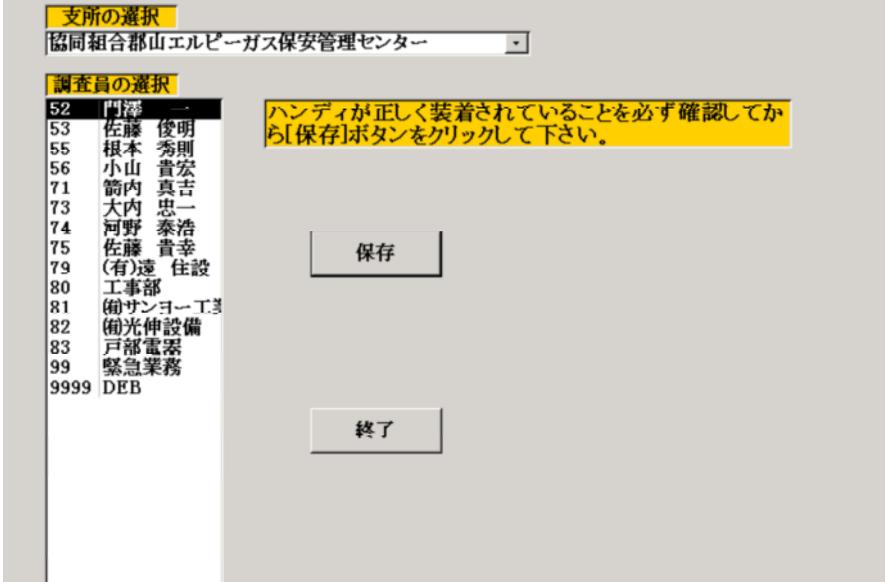
「はい」で予定データがホストからハンディにコピーされます。

- [取出確認] 予定データ数を表示します。
- [データ復帰] 保存しないで取出た場合に使用します。ただし取出を続けて2回以上おこなうとできません。
- [終了] プログラムを終了します。
(保安調査プログラムも終了します。)

5. 3 調査済みデータの保存

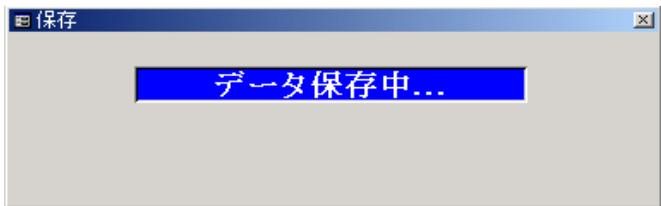
ハンディ調査が終われば調査すみのデータをハンディからホストに渡してホストのデータに新しい調査データを追加します。ここまで処理して初めて本当に調査が完了したことになります。

「保安調査」プログラムを立ち上げます。
初期画面の「保存」ボタンを押します。



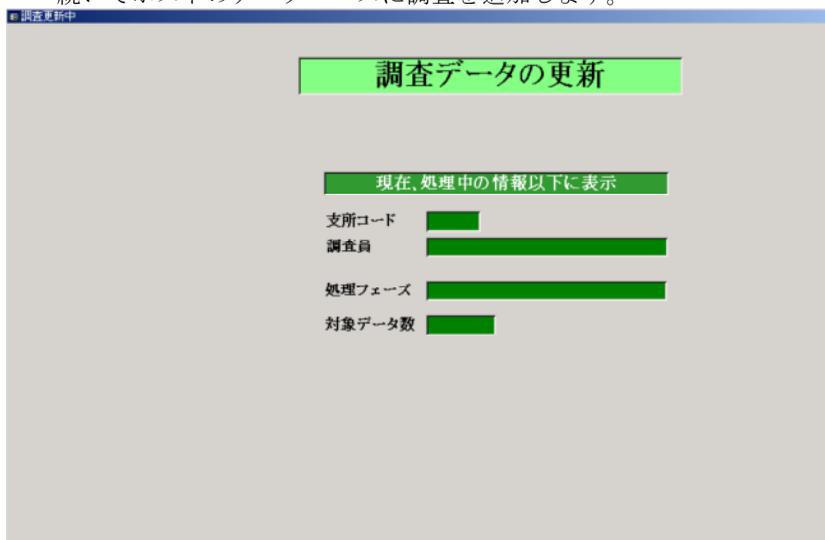
担当者を選択し、「保存」ボタンをおします。

調査済みデータをホストにコピーしています。

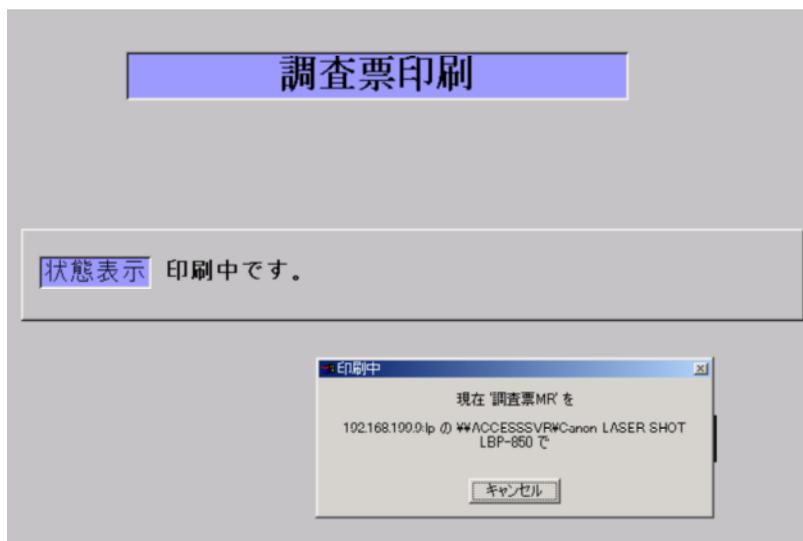


調査済みデータ一覧表と交換部品一覧表が印刷されます。

続いてホストのデータベースに調査を追加します。



更新が終了すると調査票を印刷します。



調査票を確認します。

6. 補足

電源オプションの初期値は以下のように設定しています。

